

事務事業名	保育所施設修繕事業	所属部	子ども政策局	所属課	子ども政策課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	総務政策グループ	課長名	石飛和宏
	施策名	〈25〉子育て支援の充実	担当者名	石田誠	電話番号	0854-40-1044 (内線) 2252
	目的対象	A)子どもの保護者と産み育てたい夫婦 B)乳幼児・児童・生徒(0~18歳)	意図	A)安心して子育てができる。 B)心身ともに健やかに育つ。	会計	款 0:115 大事業 0:3 大事業名 公立保育所管理事業
	基本事業	〈072〉子育てと仕事の両立支援	予算科目	1:015 中事業 29 中事業名 29 保育所施設修繕事業 30 保育所施設小規模修繕	大事業	30 保育所施設小規模修繕
目的対象	保護者	意図	子育てと仕事を両立できる。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
公立保育所(幼保、保型こども園含む)施設及び施設に入所する子どもとその家族	施設使用上の安全性及び利便性を確保する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	・公立保育所(幼保、保型こども園含む)施設の修繕及び備品更新等
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動) ・老朽化に伴う施設修繕及び備品更新等	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 各施設での修繕必要箇所を担当者において確認し、優先順位を付け対応している。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 子育て支援に関する行政サービスが整っていると感じる市民の割合	%	76.4	83.3	74.4	78.0
イ 予算執行率	%	98.65	99.26	99.75	98.50
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)	② コストの推移	単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)	
〔保育所施設修繕事業〕 消耗品費 20千円、修繕費 3,636千円、 役員費 388千円、備品購入費 916千円 計 4,960千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				25,600
		その他	千円				
〔保育所施設小規模修繕事業〕 修繕費 16,574千円	一般財源	千円	18,452	15,727	21,534	13,043	
	事業費計	千円	18,452	15,727	21,534	38,643	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	予算範囲内で可能な限りの施設整備を図ることができた。(修繕;179件、備品購入;7件)
② 事業実施するうえでの課題	各施設の老朽化に伴い、修繕必要箇所及び更新必要備品が増加している。また、雨漏り等大規模な修繕が必要な施設も発生してきており1件あたりの経費も増加すると想定できる。
③ 課題解決に向けた改革改善等	各施設での修繕必要箇所を担当者において確認し、優先順位を付け対応するとともに、大規模修繕については、年次計画により計画的に実施する。また、有利な財源も積極的な確保に務める。